

# 罹災状況報告書（住宅用）

所属所名

氏 名

		罹災前の 総数量	罹災前の 各見積額	罹災した 物の数量	罹災した物の 各見積額	罹災後の使用状況
屋根			円		円	
			円		円	
			円		円	
天井			円		円	
			円		円	
壁類			円		円	
			円		円	
			円		円	
			円		円	
建具類			円		円	
			円		円	
			円		円	
			円		円	
床上修理			円		円	
			円		円	
			円		円	
床下修理			円		円	
			円		円	
			円		円	
外壁			円		円	
			円		円	
			円		円	
配電類			円		円	
			円		円	
			円		円	
排水路類			円		円	
			円		円	
			円		円	
			円		円	
その他			円		円	
			円		円	
			円		円	
			円		円	
			円		円	
			円		円	
			円		円	

<b>罹災前の住居の総見積額</b>	円	<b>罹災した住居の総見積額</b>	円
--------------------	---	--------------------	---

- 備考
1. 住居は、現に組合員等が居住している建物のことで、持ち家、賃貸住宅の別等所有権の有無を問いません。
  2. 組合員や被扶養者が居住していない組合員の所有の住居は対象となりません。
  3. 罹災前の総数量には、罹災しなかった住居部分を含めすべて記入してください。
  4. 当該罹災状況報告書について、詳細を記入しかねる場合又は損害の程度が判断しかねる場合は、罹災住居を再調達する場合の見積額と修繕見積額により損害の程度を判断します。その場合は再調達見積書（同等の住居を新築した場合の価格）と修繕見積書を添付願います。
  5. 記載の内容について詳細を確認させていただく場合があります。
  6. 損害程度の判断のため、その他書類の提出を依頼する場合がありますので、ご承知をお願いします。
  7. 1枚に記入しきれない場合は、様式をコピーし記入してください。